公益財団法人8020推進財団

令和4年度歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

- 1. 事業名: 日野市歯科医会オーラルフレイル予防促進事業
- 2. 申請者名: 公益社団法人東京都八南歯科医師会
- 3. 実施組織:公益社団法人東京都八南歯科医師会日野支部(日野市歯科医会)
- **4. 事業の概要**:日野市後期高齢者の身体能力の低下や全身のフレイルの前段階として進行するオーラルフレイルを早期にスクリーニング、啓発、予防、治療をするツールとなる冊子を製作する事により、オーラルフレイルの改善、ひいては全身の身体機能障害や死亡リスク等の回避の一助となる事を目的とする。
- 5. 事業の内容:日野市では令和5年度より、後期高齢者歯科健診を75歳から79歳まで毎年実施することとなっている。当該健診において、日野市歯科医会では、協力歯科診療所に舌圧計を貸与し、舌圧ならびにオーラルディアドコキネシス等を測定し、受診者に対し具体的数値を示し、5年間継続的に測定し、指導、管理をすることを計画している。令和5年の事業開始の準備として令和4年度は、健診時に配布する後期高齢者用健口手帳(冊子)を作成、印刷、実施要項(マニュアル)を作成し、協力医に対する研修会を開催した。
- 6. 実施後の評価(今後の課題):後期高齢者歯科健診初年度の準備として、日本歯科大学多摩クリニック菊谷武教授を講師として2回の研修会を実施し、また、舌圧計の使用法およびオーラルディアドコキネシス等の講習会を実施した。後期高齢者用健口手帳(冊子)の作成と実施準備のための会議、健口手帳の印刷、実施要項(マニュアル)作成等を行った。

今後、75歳から 79歳まで毎年実施することにより、オーラルフレイルを早期にスクリーニング、啓発、予防、治療に結び付けることでオーラルフレイルの改善、ひいては全身の身体機能障害や死亡リスク等の回避できるようにすることを今後の課題とする。なお健診で得られたデータを日本歯科大学多摩クリニック菊谷武教授と共有し、健診事業の学術的裏付けを行うことを計画している。